

## 算数オンライン塾 7月 19日の問題 解説

(1) QとAと結び、線分QAと先負DBが交わる点をRとします。

RはQがCを出発するときにBを出発し、毎秒  $4 \div 2 = 2\text{cm}$  の速さでBから  $40 \div 2 = 20\text{cm}$  のところまで向かい、そこから折り返してきます。

$30 \div (2 + 3) = 6$  秒後で、その時RはBから  $2 \times 6 = 12\text{cm}$  のところにいるので、まだ折り返してはいませんから、A、P、Qは6秒後に一直線になります。

(答え) 6秒後

(2)

$70 \times 2 \div 20 = 7\text{cm}$  ですから、PRの距離が7cmになるとき、はじめて三角形APQの面積が  $70\text{cm}^2$  になります。

最初は30cm開いていますから、

$$30 - 7 = 23$$

$23 \div (3 + 2) = 4.6$  秒後になります。

(答え) 4.6秒後

